

**世田谷区における外国人区民へのアンケート調査
報告書**

令和4年2月

世田谷区

1 概要

(1) 調査目的

区内在住の外国人の標準的な生活状況ならびに区に対しての満足度及びニーズを量的調査により明らかにすることで、在住外国人の傾向の把握、外国人支援策の充実を図るための基礎資料とするため、及び、「世田谷区多文化共生プラン」の数値目標として掲げている項目の進捗状況を確認するため。

(2) 調査地域

世田谷区全域

(3) 調査対象・対象数

令和3年11月1日現在、世田谷区内に在住する18歳以上の外国籍区民500人

(4) 標本抽出方法

無作為抽出法（抽出フレーム：住民記録台帳マスター）

(5) 調査期間

令和3年11月30日（火）～12月15日（水）

(6) 調査項目

回答者の属性、日常生活等全体で12問（枝番含む）

2 回収数・回収率

調査数 . . . 500件

有効回収数 . . . 47件

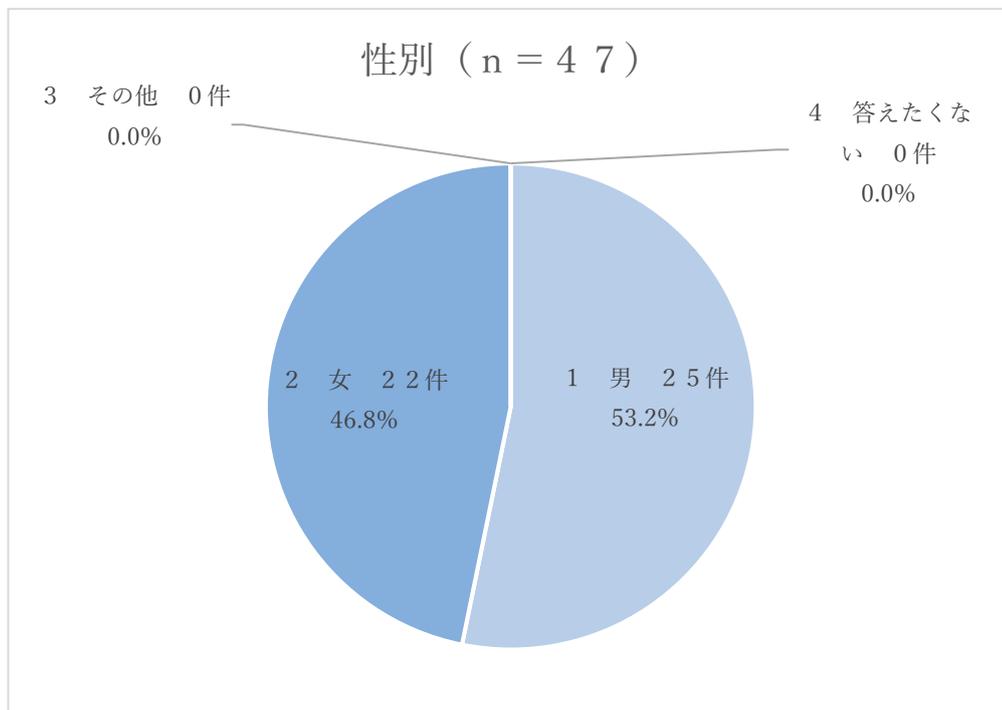
回収率 . . . 9.4%

3 調査結果

3-1 あなた（回答者）について

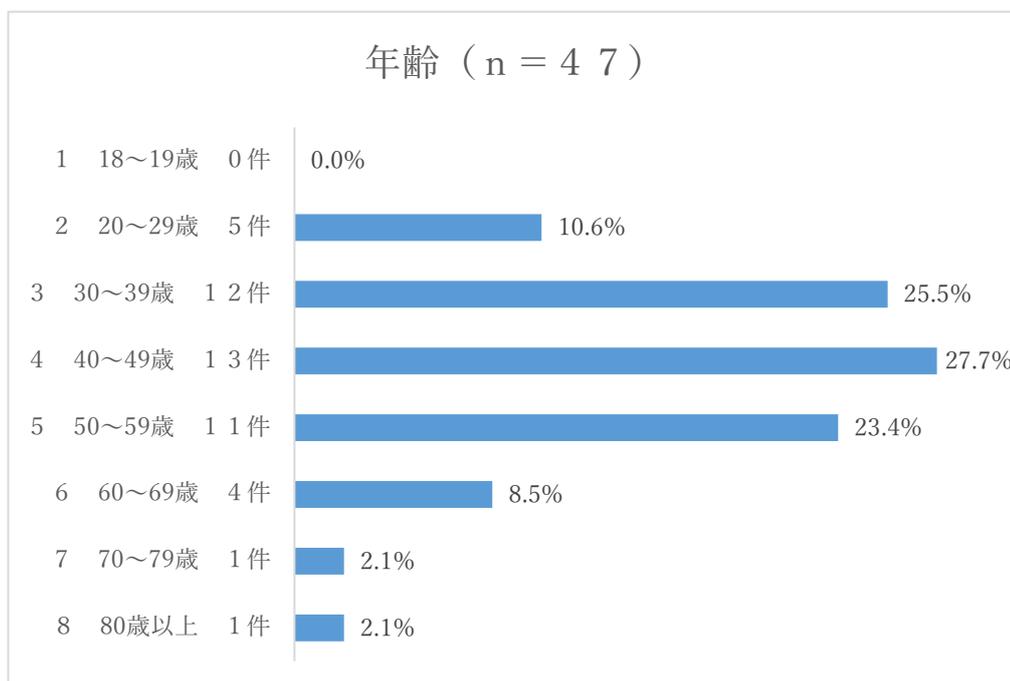
(1) 性別

【F1. あなたの性別はどれですか（1つに○）。】



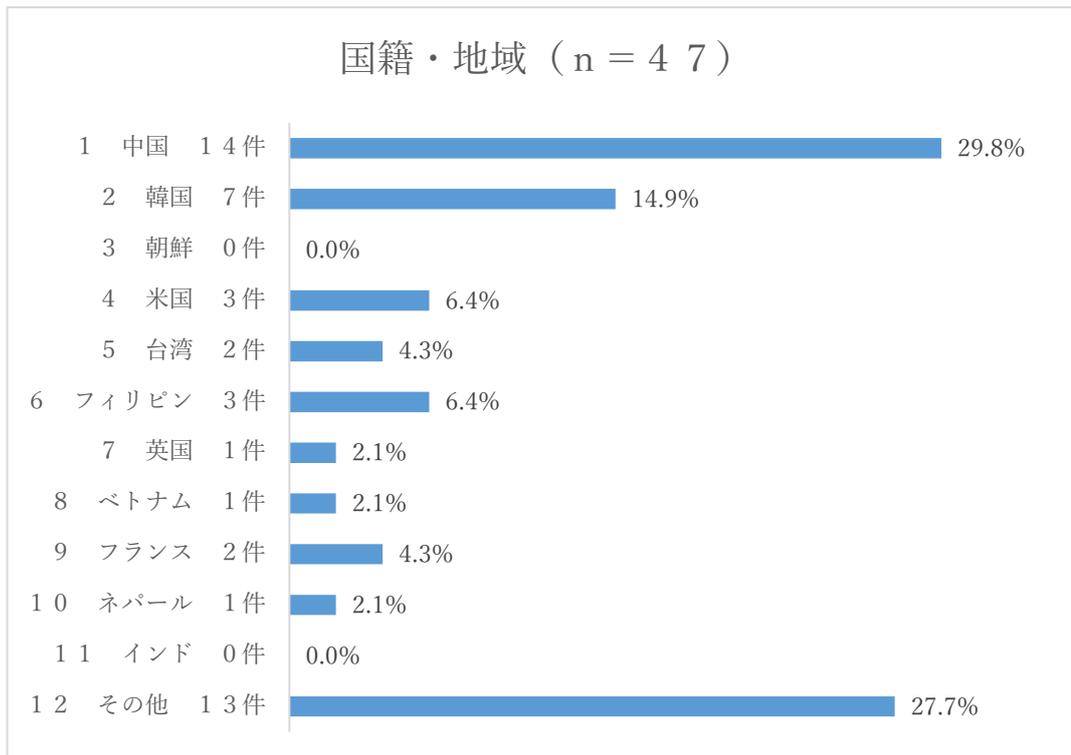
(2) 年齢

【F2. あなたの年齢はどれですか（1つに○）。】



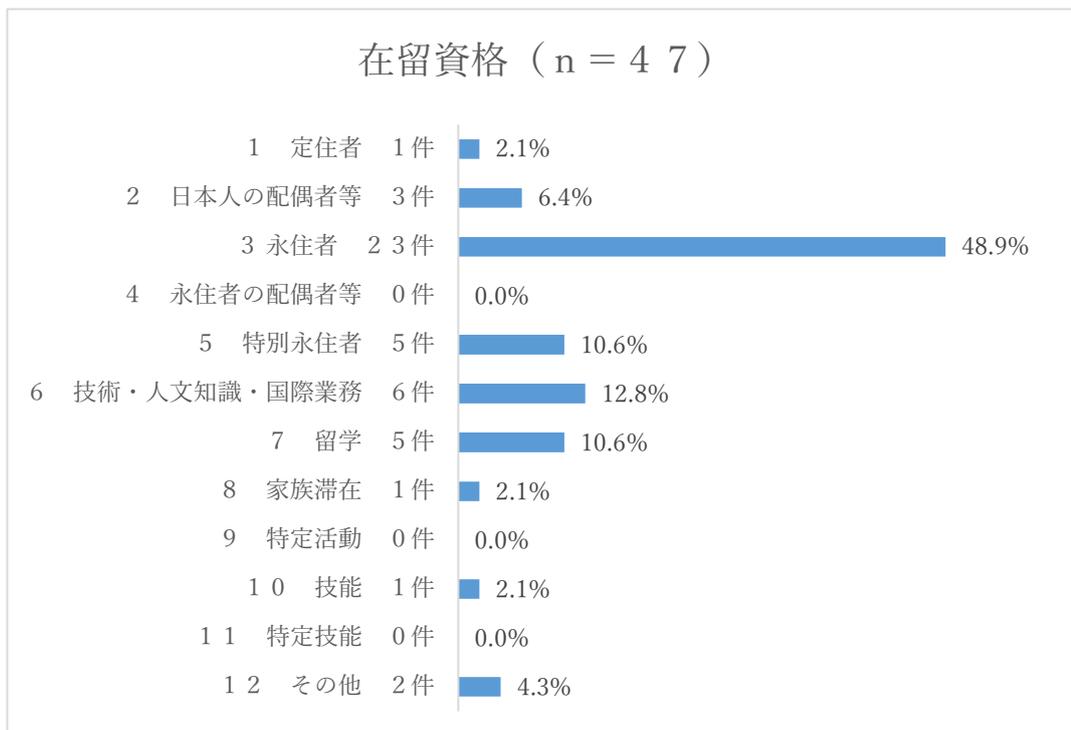
(3) 国籍・地域

【F 3. あなたの国籍・地域はどれですか。】



(4) 在留資格

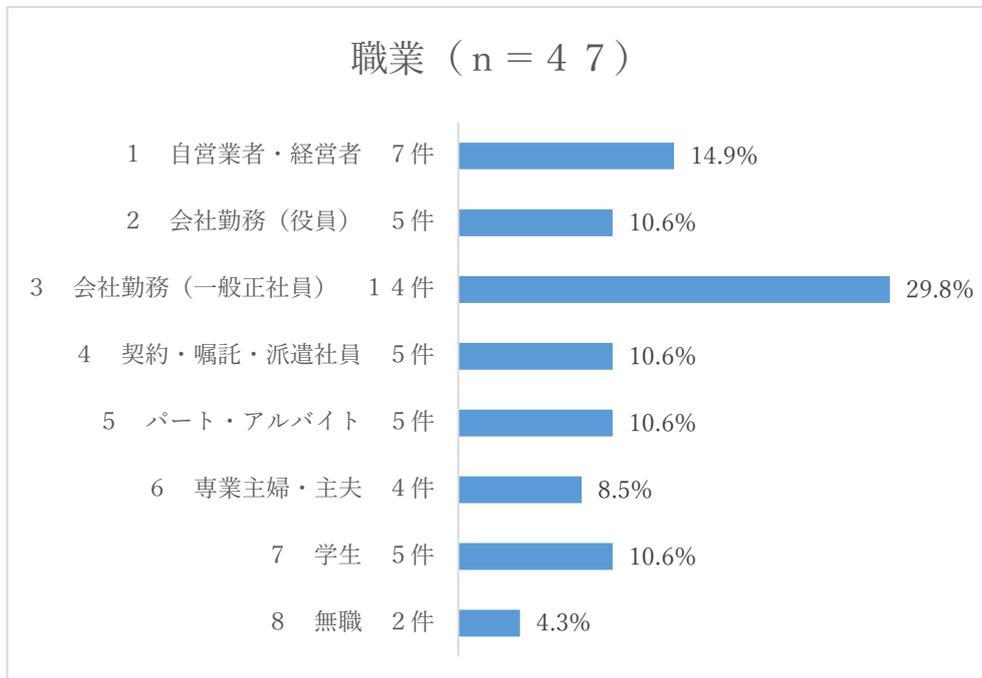
【F 4. あなたの日本での在留資格はどれですか（1つに○）。】



(5) 職業

【F 5. あなたの職業は次のどれですか。なお、2つ以上あてはまる場合は、主な職業を選んでください

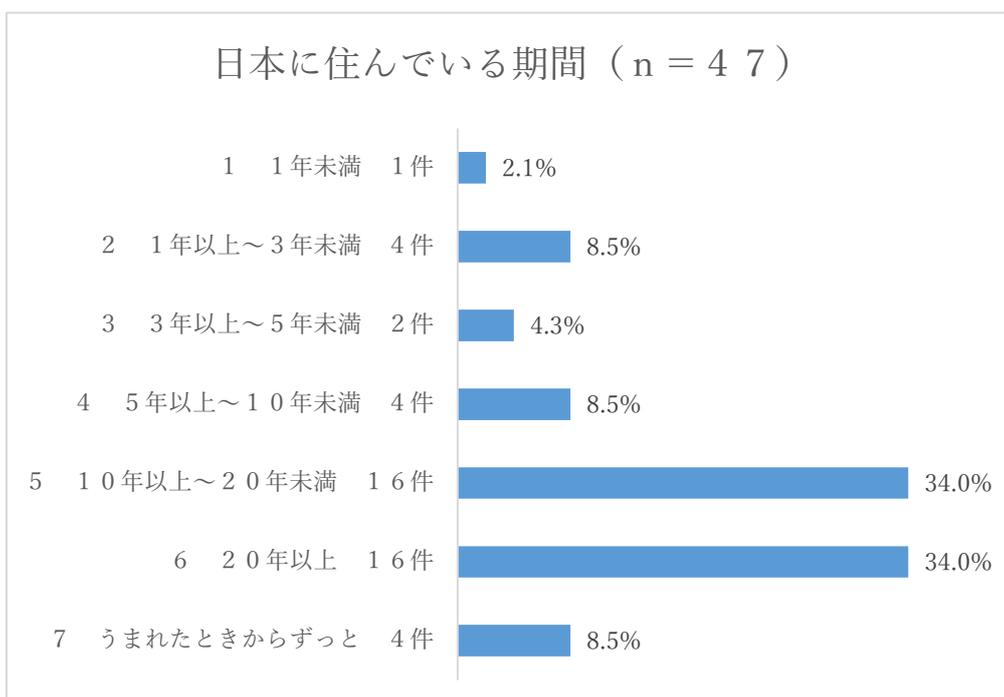
(1つに○)。】



(6) 日本での在住期間

【F 6. あなたは日本にどのくらいの期間住んでいますか。来日(転入・転出)を繰り返している場合は、

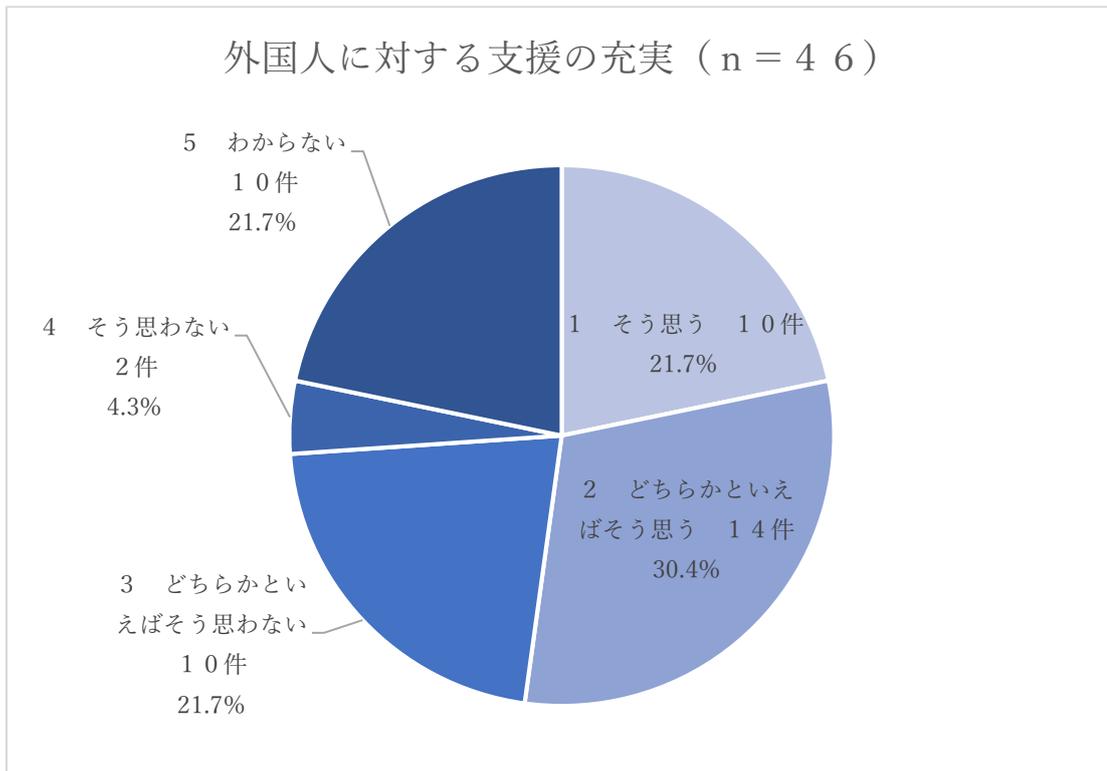
日本に住んでいる期間の合計を教えてください(1つに○)。】



3-2 日常生活について

(1) 外国人に対する支援の充実

【Q1. あなたは、区内において、教育、住宅、就労など、生活全般の外国人に対する支援が充実していると思いますか（1つに○）。】

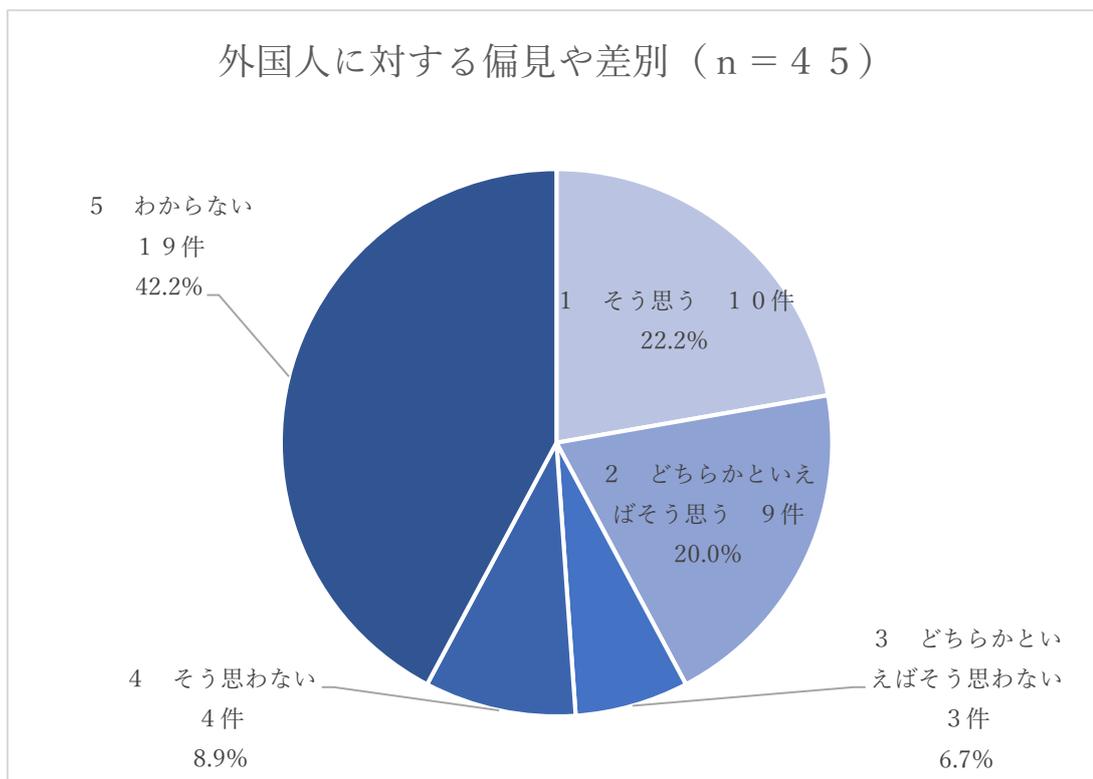


【(A) どのようなものが、充実していないと思いますか。】

※別紙

(2) 外国人に対する偏見や差別

【Q2. あなたは、区内において、外国人に対する偏見や差別が減っていると思いますか（1つに○）。】



(3) 新型コロナウイルスの影響

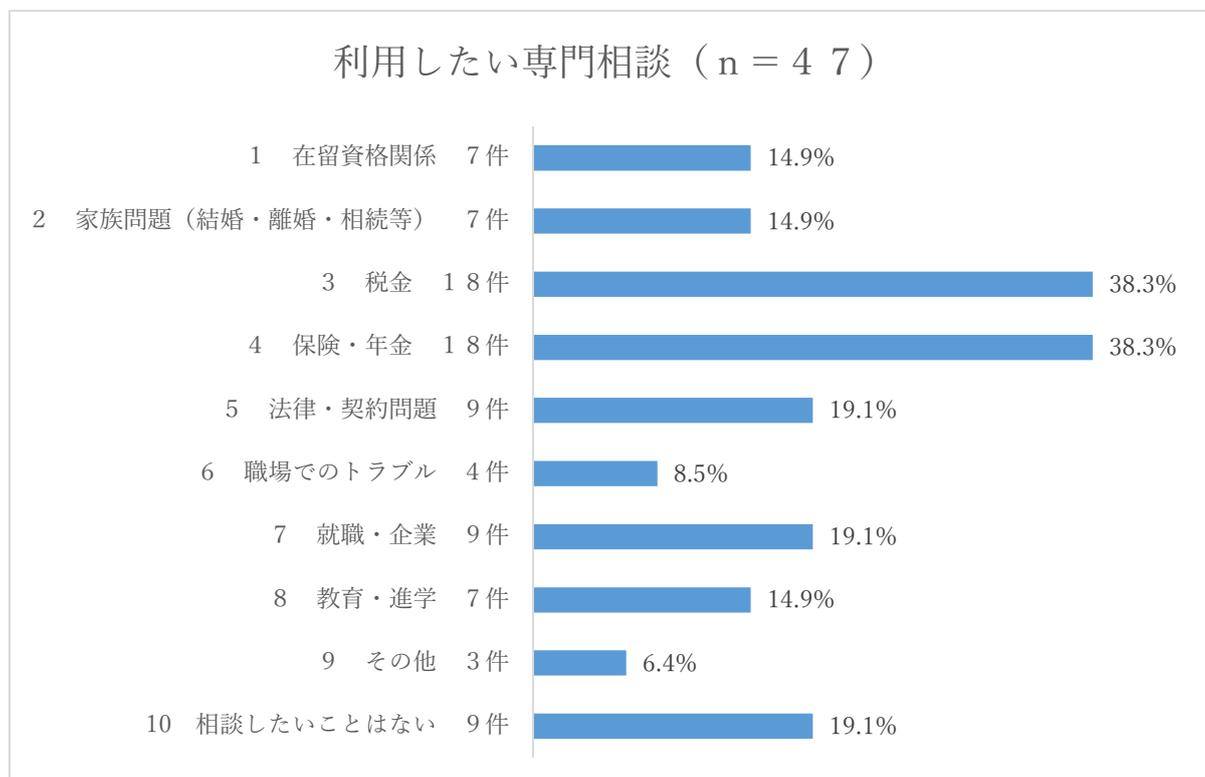
【Q3. 新型コロナウイルス（COVID-19）の影響で、困っていることはありますか。】

※別紙

3-3 専門家への相談について

(1) 利用したい専門相談

【Q4. 以下の内容について、無料で専門家に相談できる機会があれば利用したいと思いますか（あてはまるもの全てに○）。



3 - 4 その他

(1) 意見や要望

【Q5. 世田谷区の区政について意見や要望がありましたら自由に書いてください。】

※別紙

【(A) どのようなものが、充実していないと思いますか。】

※日本語以外の回答については、日本語に翻訳して掲載

<p>区役所関連の公式文書には、英語で読むことができるものはほとんどありません。英語の翻訳があっても、翻訳の質が低いことが多い。区の職員は英語を話さないし、クリニックや病院、学校や保育園の職員、警察官や銀行の職員も英語を話さない。世田谷には、国際色が豊かな食料品店やレストランがあまりなく、規則や、手続きや、通知などが不必要に複雑で、手間がかかり、居住者をお客様として扱って来ていない。</p>
<p>自分自身は支援を受ける機会がなかったので、どんな支援があるかとの情報も知らないです。もし区に転入する際に外国人に対する支援のチラシやパンフレットなどがあれば大変助かると思います。</p>
<p>住宅。賃貸の際、外国人であるという理由だけで契約を断られることがある。</p>
<p>みんな同じだと思います。特にない感じです。</p>
<p>「ていきけんしん（定期検診）」など区役所の書類は、英語でも書いてあっていいのではないかと思います。</p>
<p>どういう支援があるか、そもそもよく知らない。</p>
<p>こうした問題にはあまり詳しくありません。私は世田谷に家を買って、大手町で働いています。</p>
<p>世田谷区役所の本当の英語版ウェブサイト。ごみ、電気、水道、ガス、警察、緊急事態などの日常的なサービスを英語で探すことができるような場所。</p>
<p>住宅。現在の住環境の質を落とさずに生活を続けていくことは楽観できない。（都営住宅の募集に応募しているが難しい）</p>
<p>これまでのところは、なし。</p>
<p>まず足りないことは、外国から来た住民に対する意識と、市民権を持たない国で暮らしている人への配慮と理解です。家族を養うために、あるいは家族の義務を果たすために、定期的に各国を旅行しなければならない人がいること、日本国外にある財産を管理しなければならない人がいること、海外に送金しなければならない人がいることなどを認識することは、素晴らしい出発点になるでしょう。また、入国管理局の職員、警察、検察官などによる非人道的で、倫理的に受け入れがたい行為をなくすることも改善につながるでしょう。考慮すべき事例：</p> <ul style="list-style-type: none"> 外国人が日本で銀行口座を開設し、維持したり、海外へ合法的に送金したりすることは、私がこの25年間に日本で経験した中で最もあてにならない、時間のかかることであり、外国人の中には、やむを得ず闇金融に手を出している人がいる。 海外旅行は必要以上に複雑化しており、ごく最近では、日本で社会のために尽くしている100万人の外国人を無視して、日本人だけを対象とした指導が行われています。2020年には国の決定により、多くの外国人（永住者と長期滞在者を含む）が半年近く日本にいる家族のところや、仕事や学業に戻ることができなくなりました。このニュースを耳にした私の会社の本社は、日本で募集していた高給の仕事（年収2,000万円）10件をキャンセルし、政府の対応が予測可能なシンガポールに移動させました。 2021年11月、移民政策は再び非常に不安定になり、海外の企業も家族も、教育や研修、家族のイベントやサポート、従業員の雇用や育成、ビジネスや家族への投資など、短期的な計画を立てて実行に移すことが難しくなりました。 <p>このような結果は受け入れがたいものです。しかし、世界第3位の経済大国である日本が長期的な衰退パターンを続けている中、こうしたことが明らかに起こっています。このような傾向を見ると、日本全体で、外国人に対する意識やサポートが低下しつつあると考えずにはられません。</p>
<p>税金や、健康保険や、年金の納付を、英語でサポートしてくれるとありがたい。</p>
<p>英語で対応してくれる医師や病院のリストが欲しいです。</p>

Q3. 新型コロナウイルスの影響で、困っていることはありますか

※日本語以外の回答については、日本語に翻訳して掲載

<p>新型コロナウイルスの検査結果が何度陰性になっても、帰国後の検疫ルールは必要以上に厳しい。狭くて換気の良くない店やバーに集まる日本人は、そのような旅行者よりもはるかに高い確率でウイルスを広めていると考えると、これは差別ではないかという気がする。</p>
<p>帰国ができない。しても日本に帰ってこれない。</p>
<p>それほどでもない。</p>
<p>・以前と違って自由に外出できません。・人とのコミュニケーションが減ったことも。</p>
<p>まあ問題ない。慣れました。</p>
<p>コロナは中国起源で、その点について自分自身も責任を感じています。世界中の皆さんにご迷惑をお掛けしました。周りの方から何か言われたことがないですが、自分の心の中、中国人に対する偏見があっても仕方ないと感じています。一番受けた影響は、自分の母親が来日できないことです。昨年子供が生まれて、今でも母親に子供の顔を会わせてあげられずとても苦しいです。</p>
<p>特に感じておりません</p>
<p>ないです。ちなみに公園が大きい、広いことも育てやすいと思います。</p>
<p>上記のとおり、世田谷区の資料も英語にしてもらえると助かります。</p>
<p>帰国ができず寂しい。</p>
<p>仕事の減少（収入）</p>
<p>小さい子供がいて、両親が来日してサポートしてもらおう予定でしたが、Covid-19の影響で叶わなかった。区に言うことではないが、特例でこういうケースを支援してほしい。</p>
<p>仕事が減り、コロナ中起業しまして、この分に関しての支援、相談もっと充実してほしい。</p>
<p>外出が不安。 国に帰れない。</p>
<p>仕事の面では、アパートの家賃を稼ぐことができないのがとてもストレスになりました。しかし隔離の期間を利用して、自宅で手芸やアートをすることでこの状況に耐え、前向きな気持ちに変えることができました。住民をサポートしてくれた世田谷区のおかげです。</p>
<p>いいえ、ありません。4月にCovid-19にかかってしまいましたが、区のすばやいご対応、ご親切に恵まれ無事回復できました。どうもありがとうございます。</p>
<p>母国への一時帰国が困難になり、困っていたことがあります。</p>
<p>パンデミックが始まって以来、私たちは二級市民の扱いを受けています。日本国民と永住権保持者との間で異なる扱いを受けていることは、日本政府の深い思惑を証明しています。</p>
<p>世田谷区営施設でパソコンを利用したり、本や雑誌等を読んだりしていたが出来なくなったことがある。</p>
<p>あまりない</p>
<p>新型コロナウイルスによって、多くの人々に苦しみ、困っていることは認識しています。私や私の家族も、さまざまな悪影響を受けました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私の息子の1人、家族の親しい友人数人、私の従業員やビジネスパートナー数人が新型コロナウイルスに感染しました。 ・パンデミックの当初、私の従業員の1人とその家族は、新型コロナウイルスの感染者が出て、政府関係者によ

て横浜港に停泊させられたクルーズ船に乗っていました。特に、政府関係者が乗客の隔離を適切に行わなかったことや、十分なPPE（個人用防護具）を提供していなかったことなどを知って、従業員たちの健康をととても心配しました。政府関係者の配慮と技術とが欠けていたために、パンデミックのこの時点で、世界的に見ても最悪とも言えるクラスターが発生してしまったのです。乗客が下船を許可された後も、その同僚は精神的なトラウマに苦しめられ、職場に復帰できるようになるまで、さらに2カ月待たなければなりませんでした。

・私は2020年に、娘の出産の手伝いと家族のがん治療のためと、個人的な海外への渡航を2度キャンセルしなければなりませんでしたが、これは日本が突如として、外国人に対して6カ月間の国境封鎖を行ったためです。この決定に不安を覚えた家族から、シンガポールや香港のような、もっと安定したところに移住するように頼まれています。私はそうしたくありません。また仕事と遊びとの両方で、4回の海外渡航と10回の国内旅行をやむなく断念しました。

・海外への渡航、特にビジネスパートナーや、顧客や、投資家など会うための海外出張の費用と労力が大幅に増えました。

・日本以外の居住用不動産のテナントのうち何人かが、パンデミック初期のパニックによって仕事を失い、私や私の会社との契約を履行できなくなりました。

・私の会計士、不動産管理会社、弁護士、その他のビジネスパートナーの事務所では、職員の間で感染者やクラスターが出たために、勤務時間の短縮や事務所の閉鎖などの影響を受けました。このため、プロジェクト、財務報告、税金対策、投資などの期限に遅れが出ています。

・世界各国の政府による巨額の現金支給や、日本や欧米での人為的な低金利と補正予算の継続により、エネルギーや食料品の価格が驚くほどに高騰しています。日本銀行による減価のために大幅な円安となっている状況で、政治家が需要と供給の原理をもっと理解してくれていたらと思わされます！

渡航者である私は日本に戻れないが、日本人だったら戻ることができる。

はい、困っています。私はフリーランスとして、教育やエンターテインメントの分野で仕事をしています。しかし、このパンデミックが始まってから、私の収入は大幅に減りました。

【Q5. 世田谷区の区政について意見や要望がありましたら自由に書いてください。】

※日本語以外の回答については、日本語に翻訳して掲載

外国人として、日本で、そして世田谷区で生活するのは大変です。これは大部分が言葉の問題のためなのですが、実を言うと、私が日本語で不自由していることに、日本人が対応する義務はなく、むしろ外国人の方が日本語を学ぶ義務があると思っています。とは言うものの、ほとんどの外国人は私の意見に反対するでしょうし、英語でのコミュニケーションが増えることで、外国人居住者との「調和」という目的が前進するのは間違いないことです。言葉の問題以外にも、日本の文化である、無意味で、非効率的で、威圧的な規則や手続きを好む（あるいは許してしまう）生活様式の問題は、外国人を遠ざけ、調和や好意を失わせることとなります。

最後に、外国人向けの住宅（広い部屋）や外国の料理がないことも、ここでの生活を困難にし、（たとえ日本の料理や文化が好きであっても）永遠によそ者であると感じさせることとなります。

家族（日本人）が不在時に、大地震などの不測の大型災害に襲われた際に、どこに連絡したり避難したら助かるのかが分かりにくい。普段から各国語による非常時対策マニュアルや掲示物が手の届く場所にあったら安心できます。インターネットでも可。

<p>いつの日か、適切なビザで日本に住んでいる外国人が選挙に参加できるようになることを願っています。たとえそれが地方選挙であっても。</p>
<p>ずっと収入のない学生で、就職はしていない。なのに毎年、保険減免の申請をしなければならず、お知らせも来ないので忘れやすい。申請書はどうしても出さなければならないので、3月の再申請が必要な頃に、お知らせをもらえると有難い。国民健康保険がどのように計算されるのかわからないので。</p>
<p>世田谷区はとても住みやすいところです。・子供がよく児童館を利用しています。上北沢図書館も大変お世話になりました。これからも育児しやすい環境作りをお願いします。・まちづくりセンターはとても便利ですが、納税証明書などの業務があればうれしいです。まちづくりセンターの機能拡大できないでしょうか。・ワーキングママのコミュニティーがあれば参加したいです。</p>
<p>私のように起業がしたいが、在留資格の変更に関する不明な点が多くて困っている留学生をサポートしてほしいです。起業しやすい環境が整ったら外国人・日本国籍以外の方で起業する人がきっと増えるので、区としても大きなメリットがある。</p>
<p>十五年間、世田谷区にお世話になっております。外国人だから差別や不便を感じたことはありません。いつも感謝しております。</p>
<p>住みやすいと思いますが、使う道や道路の一方通行、袋小路が多く、時に不便を感じます。また、もっと緑道が増えると良いと思います。</p>
<p>日本の市民と外国人が共に参加できる国際交流の行事が知りたいです。</p>
<p>特になし。子供手当、各種給付金(Covid-19)、特に区独自の枠組みで給付された子供のための10万円など、スムーズな支援をいただいています。保育園も2次で受かり、一時は焦りましたが無事通っています。京王線の高架化事業の早期完成を楽しみにしています。</p>
<p>①1/21に開催されるせたがや会議に参加したいけど、出張の予定があり参加できない。もしオンライン参加可能であれば参加させて頂きたいです。②区内に住んでいる外国人の起業や企業経営に関しての支援や情報提供などもっと充実していただければ。③区民農園を増やしてほしい。</p>
<p>世田谷区民の生活をより良くするための取り組み、ありがとうございます。私も一区民として、とても感謝しています！</p>
<p>外国人に送られる重要な書類は、漢字だけでなく、英語にしてほしい。書類を受け取っても何のことかわからないのはとても辛いです。今はアプリで翻訳できるようになっていますが、それは同じものではありません。</p>
<p>区役所の世田谷区「外国人相談」の運営を続けてください。</p>
<p>熱心な学習し、努力を続けることで世田谷区は、改善と近代化のために先頭に立って声を上げ、素晴らしい手本となり、外国人だけでなく全ての人の生活の質と持続可能性を高めることができます。日本の行政のあり方を改革するというビジョンに沿って、政治や行政に携わる人々には、毎日に経済学の原理を学び、応用することで、持続可能性のない法律、規制、政策、プログラムを常に、着実に廃止し、減らしていくことが求められます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・比較してみると、日本はアメリカの面積の26分の1、人口は38%ですが、国家レベルではほぼ同数の議員がいることから、人数の縮小が必要だと言われています。世田谷区は、勇気を持って区内で同じことをして、国レベルで有給の政治家や行政官の数を減らす先頭に立つことができます。 ・世田谷区は、生活に関わる行政のあらゆる面において完全なデジタル化戦略を打ち出し、実行することができます。例えば、はんこと、それに伴う紙や手作業をなくす、健康診断やワクチンの紙クーポンをなくす、区からの報告や通知の郵送をやめることなどです。 ・世田谷区は、行政機能をほかの区と統合することで一層の効率化を図り、より多くの人々が民間部門でのイノベーションや実績を通じて、自由に社会貢献できるようにします（すなわち、社会主義と資本主義のハイブリッドモデルではなく、より純粋な形の資本主義を採用することで）。

・世田谷区は、経済成長と促し、消費者からの信頼を高めるために、政府の無駄を根絶し、あらゆる形態の税金を削減するために闘い、国政に対して、同じことをするように働きかけることができます。こうすることで、会社や企業の労働力の拠点として、日本の競争力を取り戻す助けとなるでしょう。

・さらに世田谷区は、公共サービスにおける誠実さ、透明性および説明責任を向上させるために闘うことができます。例えば、自分の選挙区にある会社を支援するために、税金を使って何億もの役に立たないマスクを日本中の住民に送っているような、日本国の政治家による、あきれてしまうような迎合をはねつけることができます。

・世田谷区は、日本の市民がもっと声を上げ、もっと積極的に公論に参加することを奨励し、有権者が政治家や政党に対して、政策や規制がもたらす長期的な結果の責任を負わせるような、真に民主的な共和国を実現するという課題の実現を支援することができます。

・世田谷区は、日本に住む全ての人々の希望を取り戻すための改善を積極的に提唱し、産学官がより迅速に課題を受け入れて、より効果的に、より良い結果を出せるようにすることができます。例えば、日本では1980年代後半のバブル期に国が抱える負債と銀行の再建に失敗し、その後の資産価格の下落によって、家庭を持つ希望を持つことのできない、経済的余裕のない世代が生まれています。そしてその代わりに、志は低く、声は小さくなり、家でペットを飼うようになっていきます。これは、失敗を受け入れて対処し、そこから学ぶのではなく、勇気がなくて先送りを繰り返すことで引き起こされた、まさに国家的な悲劇です。その結果、日本の人口は近代史上初めて減少に転じました。

ここに挙げたことはどれも簡単ではないということはよくわかっています。とてつもない勇気、信じられないほどの献身、永続的な集中力、そして大変な努力が必要となります。しかし世田谷区がリーダーシップをとり、日本の感性と持続可能性の拠点となることで、日本に住む全ての人々が理性と希望を取り戻すことができたとき、私は誰よりも、世田谷区民であることを誇りに思うでしょう！

緊急時の英語によるサポートの充実。犯罪、虐待、動物虐待などの報告方法に関する情報の充実。

日本語を勉強したいですが、近くにはないです。